

2 款 1 項 12 目

第 2 章 「快適で、安全・安心なまちづくり」

～自然環境の保全、安全に配慮した生活環境の確立～

【会計】 一般会計

基本施策 5 防災体制が整備されたまちにします

2 款：総務費 1 項：総務管理費 12 目：防災対策費

施策 3 災害に備えた体制を整備します

事業	10	防災施設整備事業
担当所属	防災防犯課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	（財源内訳）				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
48,105,000	47,443,200	24,406,200	0	0	0	23,037,000

【決算額の節別内訳】（円）

13	委託料	2,520,000	15	工事請負費	18,169,200
18	備品購入費	26,754,000			

【実施計画の概要】

事業の内容	災害時における情報伝達手段である防災行政無線や、避難所の水の確保のための防災井戸など、防災に関する施設、設備の計画的な整備を行います。
事業の目的	防災行政無線子局施設を市内への設置を行うとともに、広域避難場所である学校施設への防災井戸施設の整備を行います。
事業の効果	災害時に施設を使用し、早期に的確な災害対応を行うことができます。

【事業の概要】

- ・ 防災行政無線を市内 3 箇所（飯野、表町、大崎台 4 丁目）に子局スピーカーを設置しました。
- ・ 防災井戸（飲用水質基準を満たしていない井戸施設）に浄水装置の設置を行いました。
- ・ 防災ラジオ 4,500 台を導入し、各自治会・町内会等の班レベルまでの配布を行いました。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
防災行政無線設置数	無線 3 基	無線 3 基	無線 5 基
防災行政無線設置数（総数）	105 箇所	102 箇所	99 箇所
防災無線施設の整備率	58%	57%	55%
防災井戸設置数（更新数）	—	12 箇所	7 箇所
防災井戸設置数（総数）	41 箇所	41 箇所	29 箇所